

# 一般質問発言通告表

令和5年3月市議会定例会

(質問予定日 3月6日)

| 順 | 質問者                   | 質問事項                | 質問の要旨   | 答弁を<br>求める者       |
|---|-----------------------|---------------------|---|-------------------|
| 1 | 5番<br>細矢 清隆<br>(一問一答) | 1 当市農業の状況と今後の施策について | 1 農業を取り巻く環境は大変な状況になっている。特に物価高騰により経営が厳しい状況にある。高齢化、離農増加、担い手不足等による耕作放棄地が年々増加している。また地域農業の在り方を示す今の人・農地プランに変わり、新たに地域計画の策定があると聞いている。以下の点について伺う<br>(1) 経営安定の施策について<br>(2) 耕作放棄地の再利用の策はあるか<br>(3) 新たな地域計画について<br>(4) 今後の農業政策はどうあるべきか | 市長<br>教育長<br>関係課長 |
|   |                       | 2 Jアラートについて         | 1 昨年11月3日早朝スマートフォンから警報が鳴り、北朝鮮が弾道ミサイル発射した直後、山形県全域に、Jアラートによる避難を呼びかけた。当市の対応について伺う<br>(1) 情報の把握、的確な対応について<br>(2) 避難場所の確保<br>(3) シェルターの設置<br>(4) 児童、生徒の避難誘導  |                   |
| 2 | 2番<br>吉田 創<br>(一問一答)  | 1 今後の消防体制について       | 1 令和7年4月に消防指令業務共同運用開始という方針が出された。それを踏まえて村山市の現状と課題、今後の方針について伺う<br>(1) 人員体制について<br>(2) 消防庁舎について<br>(3) 広域連携について  | 市長<br>消防長<br>関係課長 |
|   |                       | 2 今後のまちづくりについて      | 1 現在、駅東・駅西の道路を整備している状況である。現在の進捗状況と課題、今後の取組みについて伺う。また、その後のまち全体のビジョンについて伺う<br>(1) 県道村山駅東沢線について<br>(2) 市道本郷通り線について<br>(3) 市道晦日町南楯線について<br>(4) 市道五日町太神宮南線について<br>(5) 市道鶴ヶ町西線について<br>(6) 駅東・駅西のまちづくりについて                         |                   |
|   |                       | 3 窓口の利便性向上について      | 1 行政手続きのオンライン化が進められている。来庁する住民に対して住民視点に立った質の高い窓口サービスを提供する取組みについて伺う<br>(1) 窓口の利便性を上げるための取組み状況について<br>(2) 窓口の手続きにおける課題について<br>(3) 今後の方針について  |                   |

| 順 | 質問者                   | 質問事項  | 質問の要旨   | 答弁を<br>求める者       |
|---|-----------------------|---|---|-------------------|
| 3 | 6番<br>田中 正信<br>(一問一答) | <p>1 市職員の定年延長に伴う人事政策について</p> <p>2 マイナンバーカードの取得率向上について</p> <p>3 防災対策について</p> | <p>1 市職員の定年を本年から2年に1歳ずつ引き上げ、令和13年には65歳とする等の改正が実施された については、定年延長者の「新しい職場の開拓」が大事と考えるが次について伺う</p> <p>(1) 市職員全員から提案を募集してはどうか</p> <p>(2) 企業・団体に就職を紹介する制度を新設してはどうか</p> <p>(3) 「まちおこしコーディネーター」の仕事に就いてはどうか</p> <p>(4) 地域市民センター長又は地域専門員に就いてはどうか</p> <p>1 政府は、マイナンバーカードをデジタル社会の基盤と位置付け、今後は運転免許証や健康保険証と一体化させる方針を示している 本市の取組みについて伺う</p> <p>(1) 取得率向上に向け申請窓口を広げてはどうか</p> <p>(2) 中・高生の「マイナ・サポート隊」を募集してはどうか</p> <p>(3) マイナンバーカードの普及に向け「地域商品券」を配布してはどうか</p> <p>1 かつてない大震災が日本列島を頻繁に襲い、多くの尊い命が奪われている かかる状況下、市民の安全・安心を守ることが喫緊の課題であり以下について伺う</p> <p>(1) 緊急情報を固定電話で配信してはどうか</p> <p>(2) 防災に関するアンケート調査を実施してはどうか</p> <p>(3) 「トイレ・トレーラー」を購入してはどうか</p> <p>(4) 避難所の段ボールベッドは、火災の心配はどうか</p> <p>(5) 避難保険に加入してはどうか</p> <p>(6) 防災士の活用に向け、どのように取り組んでいるか</p> <p>(7) 災害弱者の避難に補助制度をつくってはどうか</p> <p>(8) 消防団に女性パワーを一層生かしてはどうか</p> <p>(9) シニアの「機能別団員」制度を導入してはどうか</p> <p>(10) 山岳遭難をドローンで捜索してはどうか</p> <p>(11) 道路幅が狭い木造密集地を、特別消防対策区域に指定してはどうか</p> <p>(12) 本市が指定する避難場所に、土砂災害や洪水の危険場所があるが、どのように対応するか</p> <p>(13) 町内会の公民館を「地域避難施設」として登録する制度を設けてはどうか</p> | 市長<br>消防長<br>関係課長 |

| 順 | 質問者                   | 質問事項   | 質問の要旨   | 答弁を<br>求める者        |
|---|-----------------------|--|---|--------------------|
| 4 | 4番<br>阿部 正任<br>(一問一答) | <p>1 市内の公園の整備、管理について</p> <p>2 最上川三難所舟下りについて</p> <p>3 小中学生の地域と関わるボランティア教育について</p> | <p>1 市内には新たに開設する児童遊園や、現在整備中の公園もある 新たな建設の構想や、それら公園の管理状況について伺う</p> <p>(1) 市内公園の冬季を含む管理について</p> <p>(2) 三ヶ瀬眺望公園の今後の整備、管理計画について</p> <p>(3) 富並、深沢地区に新たに公園整備の機運があるが市の見解について</p> <p>1 市のシンボルともいえる最上川三難所を身をもって体験できる舟下り観光がある 市の観光の位置づけとしてどう見るか伺う</p> <p>(1) 市西部の観光誘客の目玉としてもっと生かせないか</p> <p>1 子どもたちの地域を愛する心を育てるには地域活動が必要と考えるがどうか</p> <p>(1) 現在子どもたちはボランティアについてどう学び活動しているか</p> <p>(2) ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、今後積極的に地域ボランティア活動に取り組んではどうか</p> | 市 長<br>教育長<br>関係課長 |

| 順 | 質問者                     | 質問事項                        | 質問の要旨   | 答弁を<br>求める者              |
|---|-------------------------|-----------------------------|---|--------------------------|
| 5 | 1番<br>柴崎 亮太<br>(一問一答)   | 1 人口減少、少子化について              | 1 本市の人口減少は確実の状況である 歯止めを掛けると共に、人口減を見据えた今後の取組みが重要であると考え<br>(1) 持続可能なまちづくりについて<br>① 想定される人口の推移及びその影響について<br>② 住宅政策の現状と今後について<br>(2) 婚活支援事業について<br>① 市内の現状と課題について<br>② 婚活支援の推進、拡充について<br>(3) 出生数増加に向けた取組みについて<br>① 多子世帯への支援拡充について   | 市長<br>関係課長               |
| 6 | 12番<br>中里 芳之<br>(一問一答)  | 1 学校給食無償化と高校卒業までの医療費無料化について | 1 学校給食無償化について<br>(1) 政府の「異次元の少子化対策」への見解について 教育費負担の抜本的軽減が必要ではないか<br>(2) 学校給食費無償化の実施自治体の広がり、無償化の目的・成果について<br>(3) 「義務教育は無償」という憲法の観点から給食費を無償にするべきではないか<br>(4) 給食費の未納・滞納について<br>(5) 物価高騰下での学校給食の現状について<br>2 高校卒業までの医療費無料化について<br>(1) 実施自治体が広がる中、高校生をもつ市内子育て世帯はどう思っているか<br>(2) がんばる高校生応援金と医療費無料のそれぞれの利点について | 市長<br>副市長<br>教育長<br>関係課長 |
|   |                         | 2 インボイス制度の導入の影響と市の対応について    | 1 市や外郭団体との取引から免税業者を排除しない対応を<br>(1) 一般会計・特別会計、学校給食、シルバー人材センター、余暇開発公社等における対応について  |                          |
| 7 | 14番<br>海老名 幸司<br>(一問一答) | 1 小学校統合について                 | 1 小学校統合問題に伴う諸課題(河西地域を念頭に)について伺う<br>(1) 東西2校案と校舎整備<br>(2) 小中一貫教育校の導入<br>(3) 施設形態<br>(4) 通学区域の弾力的運用<br>(5) 答申に対する対応   | 市長<br>教育長<br>関係課長        |

| 順 | 質問者                    | 質問事項                      | 質問の要旨   | 答弁を<br>求める者           |
|---|------------------------|---------------------------|---|-----------------------|
| 8 | 13番<br>大山 正弘<br>(一問一答) | 1 令和5年度からの水田活用直接支払交付金について | 1 水田活用直接支払交付金について、5年間の内一度も水張りを行わない場合は、令和9年からの交付金が打ち切られるが以下について伺う<br>(1) 村山市内のそばに関しては特に最上川そば街道を支える特産物ではないか 4年後水田活用直接支払交付金が打ち切られたとき、そばの生産性、内外価格差の問題が出てくる 令和9年以降も継続を求めるべきではないか<br>(2) 水田活用直接支払交付金の見直しについて 農業委員会会長としての現在の考え方を伺う | 市長<br>農業委員会会長<br>関係課長 |
|   |                        | 2 財政調整基金について              | 1 近年多発する自然災害や健康を脅かすコロナ禍の問題等、市民生活に影響を与えている現状について対応が特に求められている 基金を活用して市が独自に経済対策等を行うべきではないかを伺う<br>(1) 基金積立金額の現在高は<br>(2) 基金積立金額は定額なのか<br>(3) 基金積立の上限は、政府の方針は<br>(4) 過去の使用金額と内容について<br>(5) 基金を活用した事業を展開する考え方は                    |                       |
| 9 | 9番<br>高橋 菜穂子<br>(一問一答) | 1 地域公共交通について              | 1 人口減少などによって、地域公共交通の利用者は減少している 一方、高齢化の進展によって免許返納後の移動手段が求められるなど、地域公共交通の必要性は高まっている 持続可能な体制を築く必要があるのではないかと<br>(1) 路線バスについて<br>(2) 市営バスについて<br>(3) デマンドタクシーについて<br>(4) 通学支援について   | 市長<br>教育長<br>関係課長     |
|   |                        | 2 小・中学校の整備について            | 1 教育環境の整備は重要課題である 子育て世代が納得する整備を求める<br>(1) 幼保との連携の具体的な取組みについて<br>(2) 小中未来スクール構想会議地域説明会の実施状況と反応について   |                       |

質問者欄の(一括)及び(一問一答)とは、次の質問方式の略称です。

(一括) … 一括質問・一括答弁方式

(一問一答) … 一括質問・一問一答方式